

# 群馬県の農林水産業の概要

## 特徴・取組

群馬県は、県土の約3分の2を丘陵山岳地帯が占め、変化に富んだ地形をなしている。平坦地域では年間日照時間が長く、特に冬季には「からっ風」の名で称される北西の季節風が強く吹き、乾燥した天気が続く地域である。

利根川水系などの豊富な水資源や大きな標高差の中に耕地が分布する等の恵まれた自然条件、大消費地に近いという有利な立地条件を活かして、多彩な農業が展開され、野菜や畜産（豚、生乳）などの産地となっている。

群馬県の産業構造は、製造業の割合が高く、高い技術力をもった企業が多い。県内の上位産業を生産額で見ると、自動車製造業をはじめとする「輸送用機械器具製造業」の割合が最も高く、次いで「食品品製造業」となっている。

特産物のこんにゃくいもは、全国生産量の90%以上を占め、関連産業（製粉、加工、流通）も含め、地域経済に大きな役割を果たしている。また、嬭恋村（つまごいむら）などで生産されているキャベツは、収穫量が全国1位、中部・東部の平坦地域で栽培が多いきゅうりの出荷量は全国2位となっている。

畜産は、乳用牛・肉用牛・豚・採卵鶏のいずれも飼養頭羽数が全国10位以内に入るほど盛んである。

花き（バラ、スプレーギク等）は、中山間地域から平坦地域まで地域特性に応じた品目の栽培に取り組んでいる。

輸出では、和牛が、アジア、アメリカ、ヨーロッパ等の多くの国・地域に輸出されている。こんにゃく製品は、近年では「しらたき」が欧州でパスタの代用品として輸出が伸びている。

群馬県では、将来を担う人材の確保・育成と農業所得の増大を目指す「力強く成長する農業の実現」、高齢化や人口減少が急速に進行する農村の活力再生を図る「活力と魅力にあふれる農村の創造」、県民への安定した食料生産と豊かな食生活の充実を目指す「安全・安心な食料の生産・確保」の3本を柱に、輸出促進等の販路の拡大による県産農畜産物のブランド力強化、地域の特色ある農産物の生産振興と6次産業化の推進による地域資源の積極的な活用及び食育や地産地消の推進による食と農に対する理解の醸成等の施策を総合的に展開している。

## 主な農林水産物

### こんにゃくいも

群馬県の基幹作物で、収穫量は全国の94%を占めている。新商品の開発や輸出に積極的に取り組んでいる。（収穫量全国1位）



### キャベツ

嬭恋村（つまごいむら）などを中心に栽培されており、収穫量は、全国の19%を占めている。（収穫量全国1位）



### きゅうり

県東部地域を中心に栽培されており、収穫量は全国の10%を占めている。（収穫量全国2位）



### うめ

秋間（あきま）梅林を代表として、県西部地域を中心に産地形成されている。（収穫量全国2位）



### ほうれんそう

年間を通して晴天が多く、県内各地で施設・露地栽培が盛んである。（収穫量全国3位）



### 生乳

赤城山麓（県中部地域）を中心に乳用牛が飼養されており、全国有数の生産量を誇っている。（生産量全国4位）



### 生しいたけ

県西部地域では特に原木による栽培が盛んである。（生産量全国5位）



### 豚

県中部、東部地域を中心に飼養されており、全国有数の出荷頭数を誇っている。（飼養頭数全国4位）



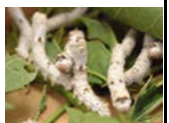
### ねぎ

秋冬ねぎを中心に栽培されている。また、下仁田ねぎは県西部地域の特産として栽培されている。（収穫量全国4位）



### 繭

富岡製糸場と絹産業遺産群が世界遺産に登録され、シルク製品が注目を集めている。（生産量全国1位）





# 群馬県の農業（１）

- ・耕地面積は6万7,600haで、うち4万1,800ha（62%）が畑である。
- ・農業経営体数は2万6,235経営体で、うち650経営体（2%）が法人経営である。
- ・認定農業者数は4,790経営体で、うち579経営体（12%）が法人である。

## 耕地面積

区分	群馬県	全国	全国順位
耕地面積	67,600 ha	4,397,000 ha	19
田	25,800 ha	2,393,000 ha	32
畑	41,800 ha	2,004,000 ha	10
普通畑	37,600 ha	1,134,000 ha	5
樹園地	3,010 ha	273,100 ha	29
牧草地	1,260 ha	596,800 ha	14
参考) 総土地面積	636,228 ha	37,797,524 ha	21

出典：「令和元年耕地面積(7月15日現在)」、「令和元年全国都道府県市区町村別面積調」(国土交通省 国土地理院)

## 農業経営体数、農家数及び集落営農数

区分	群馬県	全国	全国順位
農業経営体数	26,235 経営体	1,377,266 経営体	26
法人経営	650 経営体	27,101 経営体	14
総農家数	50,084 戸	2,155,082 戸	19
販売農家	25,520 戸	1,329,591 戸	26
主業農家	6,876 戸	293,928 戸	20
参考) 世帯総数	773,952 世帯	53,448,685 世帯	17
集落営農数	121 集落営農	14,949 集落営農	31

出典：「2015年農林業センサス(平成27年2月1日現在)」、「平成27年国勢調査」(総務省統計局)、「集落営農実態調査(平成31年2月1日現在)」

## 荒廃農地面積

区分	群馬県	全国	全国順位
荒廃農地面積	8,461 ha	279,970 ha	12

出典：「平成30年の都道府県別の荒廃農地面積」

## 基幹的農業従事者数及び認定農業者数

区分	群馬県	全国	全国順位
基幹的農業従事者数	37,917 人	1,753,764 人	20
男	22,073 人	1,004,716 人	22
女	15,844 人	749,048 人	20
65歳以上	23,978 人	1,132,072 人	24
基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合	63.2 %	64.6 %	-
認定農業者数	4,790 経営体	239,043 経営体	20
法人数	579 法人	24,965 法人	16
参考) 総人口数	1,973,115 人	127,094,745 人	19

出典：「2015年農林業センサス(平成27年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(平成31年3月末現在)」、「平成27年国勢調査」(総務省統計局)

## 担い手への農地の集積状況

区分	群馬県	全国	全国順位
担い手への集積面積	25,473 ha	2,485,707 ha	22
集積率	37.2 %	56.2 %	23

出典：「農地中間管理機構の実績等に関する資料(平成30年度版)」

注：農地中間管理機構を介さないものを含む。  
平成31年3月末の数値である。

令和2年3月1日時点における最新の統計等の公表データを使用

# 群馬県の農業（２）

- ・農業産出額は2,454億円で、全国第14位。内訳は、野菜が983億円、豚が409億円、生乳が218億円、米が166億円、肉用牛が161億円。
- ・農畜産物の生産状況は、こんにゃくいも、蕪及びキャベツが全国第1位、きゅうり及びうめが2位。
- ・農業者等による生産関連事業は、農産物直売所の年間販売金額が334億900万円で、全国第9位。事業体数は1,010事業体で5位。

## 農業産出額

区分	群馬県	全国	全国順位
農業産出額	2,454 億円	91,283 億円	14
米	166 億円	17,513 億円	35
麦類	12 億円	414 億円	5
雑穀	1 億円	94 億円	12
豆類	3 億円	637 億円	24
いも類	8 億円	1,976 億円	24
野菜	983 億円	23,212 億円	6
果実	83 億円	8,406 億円	24
花き	54 億円	3,327 億円	21
工芸農作物	82 億円	1,786 億円	6
その他作物	13 億円	715 億円	13
畜産	1,047 億円	32,589 億円	9
肉用牛	161 億円	7,416 億円	14
乳用牛	269 億円	9,339 億円	6
生乳	218 億円	7,473 億円	6
豚	409 億円	6,104 億円	5
鶏	199 億円	8,999 億円	17
鶏卵	123 億円	4,848 億円	18
ブロイラー	64 億円	3,608 億円	13
その他畜産物	11 億円	731 億円	7
加工農産物	1 億円	615 億円	29

## 農畜産物の生産状況

区分	年次	群馬県	全国	全国順位	
こんにゃくいも	収穫量	元	55,300 t	59,100 t	1
蕪	生産量	H30	40 t	110 t	1
キャベツ	収穫量	H30	276,100 t	1,467,000 t	1
きゅうり	収穫量	H30	54,900 t	550,000 t	2
うめ	収穫量	H30	5,740 t	112,400 t	2
ほうれんそう	収穫量	H30	21,400 t	228,300 t	3
レタス	収穫量	H30	46,000 t	585,600 t	3
生乳	生産量	H30	216,330 t	7,289,227 t	4
豚	飼養頭数	H31	629,600 頭	9,156,000 頭	4
ねぎ	収穫量	H30	19,600 t	452,900 t	4

出典：「作物統計」、「シルクレポート2019.4月号」(一財)大日本蚕糸会調査、「野菜生産出荷統計」、「果樹生産出荷統計」、「牛乳乳製品統計」、「畜産統計」

## 農業生産関連事業の年間販売金額及び事業体数

区分	群馬県	全国	全国順位	
農産物の加工	総額	30,103 百万円	941,262 百万円	11
	事業体数	570 事業体	27,920 事業体	18
農産物直売所	総額	33,409 百万円	1,079,020 百万円	9
	事業体数	1,010 事業体	23,940 事業体	5
観光農園	総額	2,139 百万円	40,159 百万円	6
	経営体数	340 経営体	6,590 経営体	5
農家民宿	総額	242 百万円	5,734 百万円	6
	経営体数	40 経営体	2,040 経営体	16
農家レストラン	総額	1,250 百万円	38,260 百万円	8
	事業体数	40 事業体	1,560 事業体	11

出典：「平成29年度6次産業化総合調査」

注：「農家民宿」及び「農家レストラン」の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

出典：「平成30年生産農業所得統計」

注：1 「全国」の値は、都道府県別に推計した農業産出額を合計した値であり、全国推計した農業総産出額とは一致しない。

2 「麦類」「その他作物」「ブロイラー」の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

令和2年3月1日時点における最新の統計等の公表データを使用



# 群馬県の林業

- ・ 林業産出額は68億8,000万円で、全国第24位。内訳は、栽培きのご類生産が47億円で、69%を占めている。
- ・ 林産物の生産状況は、生しいたけが全国第4位、まいたけが5位、なめこが6位、ひらたけが8位となっている。
- ・ 製材工場数は86工場で、全国第27位。国産材のみ入荷工場は69工場で、80%を占めている。

## 林野面積

区分	群馬県	全国	全国順位
林野面積	408,064 ha	24,802,277 ha	22
国有林	178,101 ha	7,175,516 ha	9
民有林	229,963 ha	17,626,761 ha	31
人工林面積	176,947 ha	10,203,842 ha	25

出典：「2015年農林業センサス(平成27年2月1日現在)」「森林資源の現況」(平成29年3月31日現在)

## 林業経営体数

区分	群馬県	全国	全国順位
林業経営体数	880 経営体	87,284 経営体	36
法人経営	121 経営体	5,599 経営体	16

出典：「2015年農林業センサス(平成27年2月1日現在)」

## 林業産出額

区分	群馬県	全国	全国順位
林業産出額	68.8 億円	4,628.5 億円	24
木材生産	21.5 億円	2,278.7 億円	28
栽培きのご類生産	47.0 億円	2,256.6 億円	11

出典：「平成30年林業産出額」

注：「全国」の値は、都道府県別に推計した林業産出額を合計した値であり、全国推計した林業産出額とは一致しない。

## 林産物の生産状況

区分	群馬県	全国	全国順位
素材生産量	234 千m <sup>3</sup>	21,640 千m <sup>3</sup>	26
針葉樹	226 千m <sup>3</sup>	19,462 千m <sup>3</sup>	25
すぎ	150 千m <sup>3</sup>	12,532 千m <sup>3</sup>	23
からまつ	43 千m <sup>3</sup>	2,252 千m <sup>3</sup>	4
広葉樹	8 千m <sup>3</sup>	2,178 千m <sup>3</sup>	33
生しいたけ	生産量 3,989 t	69,804 t	4
まいたけ	生産量 1,180 t	49,687 t	5
なめこ	生産量 1,109 t	23,350 t	6
ひらたけ	生産量 44 t	4,001 t	8
えのきたけ	生産量 405 t	140,168 t	13

出典：「平成30年木材統計」、「平成30年特用林産基礎資料」

注：「まいたけ」、「なめこ」、「ひらたけ」及び「えのきたけ」の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

## 製材工場数

区分	群馬県	全国	全国順位
工場数	86 工場	4,582 工場	27
製材用素材の入荷があった工場数	86 工場	4,551 工場	27
国産材のみ	69 工場	3,521 工場	25
国産材と輸入材	17 工場	792 工場	21

出典：「平成30年木材統計」

令和2年3月1日時点における最新の統計等の公表データを使用

# 群馬県の漁業

- ・内水面漁業経営体数は、39経営体で全国第30位。
- ・水産物の生産状況は、内水面漁業でふなが2 tで全国第11位、内水面養殖業でこいが149 tで4位。

## 漁業経営体数

区 分	群 馬 県	全 国	全国順位
内水面漁業経営体数	39 経営体	4,772 経営体	30

出典：「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

## 水産物の生産状況

区 分	群 馬 県	全 国	全国順位
内水面漁業・養殖業生産量	380 t	56,806 t	21
内水面漁業漁獲量	2 t	26,957 t	35
ふな	2 t	456 t	11
内水面養殖業収穫量	378 t	29,849 t	15
こい	149 t	2,932 t	4

出典：「平成30年漁業・養殖業生産統計」

注：1 順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

2 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所事故の影響を受けた区域において、同事故の影響により出荷制限又出荷自粛の措置がとられたものについては、生産量に含めていない。

# 群馬県の農林水産業の話題等

## 群馬は全国有数のバラ産地

『全国有数のバラの産地・群馬県』では、生花店に並ぶバラや結婚式で会場を彩るバラなど、普段から目にするバラがたくさん生産されており、一年を通じて花市場へ出荷されている。

また、各品評会で上位入賞するなど、群馬県は「品質の高い」バラの産地として、市場や生花店などからも高い評価を得ている。



記念日に送るバラの花

## 「野菜王国・ぐんま」日本一を誇るキャベツの生産振興

群馬県では、恵まれた自然条件や立地条件を活かし、年間を通じて多彩な野菜が生産されている。中でも高冷地の嬭恋村で生産される夏秋キャベツ(6月～10月出荷)は、日本一の生産量を誇っており、冷涼な気候を活かした高品質なキャベツが生産されている。

また、近年、冬キャベツや春キャベツの新たな産地として、明和町を中心に、主に加工用向けの栽培が始まっており、米中心から野菜中心の農業へ転換した新しい取組が行われている。



夏秋キャベツの生産量は日本一(嬭恋村)



キャベツの収穫機を導入し新しい産地づくりを目指している(明和町)

## 経口ワクチンをヘリコプターで空中散布実験

CSF対策として、農林水産省は令和2年4月15、16日、群馬県内で、野生イノシシ向けの経口ワクチンをヘリコプターから散布した。



野生イノシシ向けの経口ワクチン